

北東京エリア ふれあいの橋の会 議事録

介護老人福祉施設 うきま幸朋苑



【日時】令和8年7月7日（火）9時30分～11時

【場所】ヘルスタウンうきま

【事業所概要】平成19年4月開設

定員：115名

【出席者】

委員：伴野 康委員、新田 恵美委員、風間 美子委員

エリア：布施総合施設長 田中施設長 豆田係長 廣江主任 佐伯主任

1. 開会挨拶（布施総合施設長）

本日もお忙しいところ、お集まり頂きありがとうございます。今回は、再開後では2回目となりますが、うきま特養の視察をお願い致します。それでは、まずご視察をして頂いた上で、ご意見・お気づきになられた点について、後ほど意見交換をお願い致します。



2. 環境点検（巡回）

会議の主要目的として、特別養護老人ホームの視察が計画された。特養は建物の3階、4階、5階に位置している。参加者は現場を直接見学し、その後質疑応答と意見交換を行う予定である。視察の際には、各委員に評価表を参考資料として配布。

【入浴設備・リフト設備の紹介】

- ・ 個室浴槽の特徴

- 全室個室対応で、一般浴槽とリフト浴を完備
- 新しいリフトを導入し、車椅子利用者も安全に入浴可能
- ウルトラファインバブル搭載で、皮膚の弱い方にも対応
- **座位入浴システム**
 - 車椅子から移乗し、座位のまま入浴できる設備を導入
 - ファインバブルで洗浄効果が高く、介助時間を一人当たり約 5 分短縮
 - 座位保持が困難な方は寝た状態で入浴できる別の浴槽を使用
- **設備の改善**
 - 使用していない手すりを撤去し、車椅子の動線を改善
 - シャワーヘッドもファインバブル仕様に変更



【眠りスキャン AI の活用】

- 転倒リスクの高い利用者の行動を約 2 週間記録・分析
- 動画で具体的な動作を確認し、車椅子やドアの配置など環境調整に活用
- 家族への説明にも動画を使用し、理解と安心を促進
- 全台導入ではなく、必要な方に限定して使用する方針

3. 視察後の質疑応答

伴野委員：郵便局では個人情報流出しないために苦心しているが、こちらでの対策はどうですか？

廣江主任：パラマウントベッド社のシステムを介した通信で外部流出を防止し、ノートパソコンはロック付きで固定、スマホも鍵付き保管しています。

新田委員：高齢福祉しせつでの人材確保は大変だと思いますが、現在の配置基準はどうですか？

田中施設長：法定基準は 3 対 1 だが、現在は 2.1 対 1 で配置している。

グローバル人材が 30% を超え、ケアプラン作成と居室担当が連動している為、UL の負担が大きくなっていた。このため、今年度からケアマネ兼 L I F E 担当を 1 名増やし、グローバル人材や新人でもすぐに居室担当を持たせ、UL 担当のケアプランを 1 名としマネージメント業務に注力するようにした。

新田委員：眠りスキャンは現場を守る為には、必要だと考える。

田中施設長：眠りスキャンのオプションとして使っている眠りスキャン AI（アイ）（居室に取り付けるカメラ）で収録した録画をお見せした。利用者が居室内の移動をどのように行っていて、トイレのドアの開閉の位置、ベッドの位置がその利用者にとって最適であるかを検証出来る。眠りスキャン AI は現在 3 台保有（介護フロア毎に 1 台ずつ。付け替えが可能。）

風間委員：最近の物価高騰で施設運営はいかがですか？

田中施設長：物価高騰により、食費は年間 600 万円の赤字となっている。また、電気代の単価も上がっており、経営は難しい状況である。8 月から値上げを行う予定。

また、北区の中でも当苑は専門職が充足している為、医療的ケアが必要な方の入居が多い為、比例して入院や退居も増えている。

現在は、ショートを活用した特養待ちのロングショートを始めた。

風間委員：利用者の高齢化、介護度 up の問題が言われるが、一方で介護士の高齢化の問題があると聞いているが？

田中施設長：介護で働く若い人が減っているのは事実だが、採用した職員をエルダー制度などで、大事に育てている。また、休暇を取り易い制度、明るい雰囲気作りに努めている。

風間委員：床が全体的に黒ずんで来ている。

田中施設長：土足が原因かもしれない。他の施設は履き替えるところが多い。

新田委員：大学で福祉を教える事の付加価値などで困っている。生徒を集めるのにも苦労している。

田中施設長：介護福祉士の給料が仕事の内容に対して、安すぎないか、という気はする。また、介護福祉士が取得できる資格を増やすなどの工夫が必要ではないか。

4. 施設の今後の取り組みについて

→田中施設長：多様なご利用者に対応するために、今年度は専門性の深化としてプラスワンの資格取得を推奨している。

- ・本年4月より朋カフェ（認知症カフェ）を開始。毎月1回開催。

布施施設長：お話が尽きませんが、お時間になりましたので、ここまでとさせていただきます。次回は、9月1日(火)にDS/SSを予定しております。本日はありがとうございました。

